

成形加工における AI/データサイエンスの活用事例

情報 URL <https://www.jspp.or.jp>

様々な分野で AI 技術が活用されている中、成形加工の現場においても技術者の経験に基づいたものづくりから、データサイエンスや AI を活用した効率的なものづくりを実現する動きが活発化しています。本講演会では、AI、データサイエンスに精通した技術者による成形加工における実践的な活用事例の講演を通して、さらに強い成形加工の実現を目的に企画しました。成形加工に携わる多くの皆様のご参加をお待ちしております。

[企画担当委員：瀬戸雅宏（金沢工業大学）、尾原正俊（芝浦機械）、能田高行（コニカミノルタ）、住山琢哉（東洋紡）、濱野裕輔（ポリプラスチック）]

- 開催日：2024 年 3 月 22 日(金)
- 開催方法：オンサイトとオンラインのハイブリッド開催
オンサイト：金沢工業大学虎ノ門キャンパス
住所：東京都港区愛宕 1-3-4
愛宕東洋ビル 13 階 1301 室
TEL：03-5777-2227
東京メトロ日比谷線虎ノ門ヒルズ駅
徒歩 2 分
東京メトロ銀座線線虎ノ門駅徒歩 8 分

https://www.kanazawa-it.ac.jp/about_kit/access.html

オンライン：お申込後、参加方法をご案内します。

- 主催：プラスチック成形加工学会

- 協賛（予定）：化学工学会、型技術協会、強化プラスチック協会、高分子学会、自動車技術会、精密工学会、繊維学会、全日本プラスチック製品工業連合会、日本金型工業会、日本機械学会、日本合成樹脂技術協会、日本ゴム協会、日本材料学会、日本接着学会、日本繊維機械学会、日本塑性加工学会、日本複合材料学会、日本プラスチック機械工業会、日本レオロジー学会、マテリアルライフ学会、SPE 日本支部

- 定員：①オンサイト 30 名 ②オンライン 100 名（先着順、定員に達し次第締切）

- 参加費（税込み）：

会員・賛助会員	15,000 円
学生会員	1,000 円
協賛学協会員	25,000 円
非会員	30,000 円
学生非会員	3,000 円

- 参加申込締切：2024 年 3 月 8 日(金)
資料の配布がありますので、上記参加申込締切までにお申し込みください。

- 申し込み・お問い合わせ先
プラスチック成形加工学会ホームページの主催行事
共通参加申込フォームからお申し込みください。

9. プログラム：

時 刻	内 容	講 師
11：00-11：40	Digital×人材育成で中小製造業は強くなる「カメラとデータと改善活動」 キーワード：IoT/AI、データ利活用、ビッグデータ、人材育成、改善活動、人的資本、技術継承	㈱アスカコネク 林 万美子
11：40-11：50	質疑応答・名刺交換	
11：50-13：00	昼休み	
13：00-13：40	射出成型機データによる製品不良判別の検証 キーワード：不良品予測、AI 解析、MT 法	㈱NTT データ CCS 土井 利次
13：40-13：50	質疑応答・名刺交換	
13：50-14：30	成形加工における DX 向け AI モニターの活用実績 量産現場への展開 キーワード：機械学習、クラスタ分析、相関追求	
14：30-14：40	質疑応答・名刺交換	矢田 尚
14：40-14：50	休憩	
14：50-15：30	射出成形 AI による成形品の不良検知と品質管理 キーワード：金型内センシング、機械学習、数値最適化	㈱MAZIN 内山 祐介
15：30-15：40	質疑応答・名刺交換	
15：40-16：20	CAE サロゲートモデルと生成 AI を用いた形状最適化による設計高速化 キーワード：CAE サロゲートモデル、形状生成 AI、最適化	サイバネットシステム 林垣 新
16：20-16：30	質疑応答・名刺交換	